

議題 基準諮問会議からの報告

項目 第 29 回基準諮問会議（平成 29 年 3 月 14 日開催）に関する報告

I. 新規テーマの提言について

1. 今回の基準諮問会議において、主に以下の3つのテーマについて、審議が行われた。

- (1) 「経営者が会計方針を適用する過程で行った判断」及び「見積りの不確実性の発生要因」に関する注記情報の充実[審議事項(6)-1 参考資料 1 参照]
- (2) 仮想通貨に係る会計上の取扱いについて [審議事項(6)-2、審議事項(6)-2 参考資料 1 参照]
- (3) 「事業分離等に関する会計基準」と「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」の記載内容の相違について[審議事項(6)-2、審議事項(6)-2 参考資料 2 参照]

2. 基準諮問会議で審議の結果、以下の対応を図ることとなった。

(1)について

今後、IASB から開示原則に関するディスカッション・ペーパーが公表される予定であり、我が国の市場関係者が同ディスカッション・ペーパーへのコメントの検討を行い、当該テーマに関する議論を深めた後に、基準諮問会議において議論を再開する。

(2)について

基準諮問会議より貴委員会に対して、新規テーマとしての提言を行う（審議事項(6)-2）。

(3)について

基準諮問会議より貴委員会に対して、会計基準等の改正に対応を図ることを依頼する（審議事項(6)-2）。

3. 基準諮問会議において聞かれた意見については、議事要旨（審議事項(6)-1 参考資料 2）をご参照頂きたい。

II. ASBJ の活動状況について

4. 貴委員会より前回の基準諮問会議（平成 28 年 11 月 14 日）以後の活動の状況として、現在開発中の会計基準に関する今後の計画及び国際的な意見発信の状況等についての報告を受けた。基準諮問会議において聞かれた意見については、議事要旨（審議事項(6)-1 参考資料 3）をご参照頂きたい。

以 上